

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	会議録調製事務事業			事業コード	1373
担当課等	所属名	議会議務局		担当係名	
	課長名	議会議務局 議会議務局	担当者名	佐藤 健	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	信頼される質の高い行政	コード 8	施策	計画的で効率的な行政運営の推進	コード 2
	基本事業	議会活動の支援	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 1款 1項 1目 議会会議録調製事務(001-02) 一般会計 1款 1項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度				⇒(開始年度 不明年度～)	
事務事業の概要	市議会(定例会, 臨時会, 委員会等)の会議内容を記録した会議録(会議概要書)を作成し, 議員等に配付している。また, 公共施設等への会議録の設置やインターネットでの公開を通して, 市民等へ市議会に関する情報の公開を行っている。					
根拠法令等	地方自治法第123条, 盛岡市議会会議規則第112条～第115条					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
地方自治法及び盛岡市議会会議規則により会議録調製が義務付けられている。市議会ホームページへの掲載・検索システムの運用は平成15年度から開始。						
この事務事業に対して関係者(市民, 議会, 事業対象者, 利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
議員, 市民, 市職員等から調製期間の短縮や議会ホームページの検索内容の早期更新についての要望がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
市政情報の提供・収集に係る市民要望は高まっている。また, 経費削減, 資源保護や電子市役所化の推進のため, 紙媒体の会議録作成部数の削減へ向けて積極的な取り組みをしている自治体もある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を, 何を対象としているのか)	議員, 市職員, 市民等	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 議員数	単位	人
				B. 市職員数	単位	人
				C. 人口	単位	人
③手段 (事務事業の内容, やり方, 手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ①市議会(定例会, 委員会等)における会議録(会議概要書)原稿を業務委託により作成し, 職員が調製した後, 対象者に配付。 ②市議会ホームページに検索機能を付加した会議録を掲載。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 22年度と同様	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 議会会議録(本会議分)の作成部数	単位	部
				B. ホームページ掲載会議数	単位	回
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	本会議, 委員会審議の経過・結果等の情報を速やかに入手できるようにする。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 市議会ホームページ(会議録検索システム)へのアクセス件数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	件
				B. 1回当たりの調製期間 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】	単位	日
				C. 正確に調製された会議録の割合 【指標の性格: ○ 上げる ○ 下げる ● 維持する】	単位	%
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	よりよい議会活動をしてもらう	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	円滑で効率的な運営ができた議会の割合(単位: %)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	議員数	人	42	42	42	40	40		年度
対象 指標B	市職員数	人	2,396	2,380	2,380	2,332	2,332		年度
対象 指標C	人口	人	298,395	297,267	297,267	298,148	298,148		年度
活動 指標A	議会会議録(本会議分)の作成部数	部	389	384	384	367	362		年度
活動 指標B	ホームページ掲載会議数	回	21	25	21	24	23		年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	市議会ホームページ(会議録検索システム)へのアクセス件数	件	不明	不明	不明	不明	不明		年度
成果 指標B	1回当たりの調製期間	日	45	45	45	45	40		年度
成果 指標C	正確に調製された会議録の割合	%	100	100	100	100	100		年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	7,331	7,678	6,969	6,921	6,934		*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	7,331	7,678	6,969	6,921	6,934	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	7,331	7,678	6,969	6,921	6,934		*****
	延べ業務時間数	時間	960	960	960	897	960		*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	3,840	3,840	3,840	3,588	3,840	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	11,171	11,518	10,809	10,509	10,774	0	*****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 議会会議録から審議結果等の情報を入手できることは、よりよい議会活動を行うことに結びついている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 議会会議録から審議結果等の情報を入手できることを意図としており、上位施策の成果指標でもある「円滑で効率的な運営ができた議会の割合」にも直結し妥当である。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 議会会議録検索システムの利用について、周知活動をさらに進めることで、より多くの人が本会議、委員会審議の経過・結果等の情報を入手できるようになる。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 地方自治法上義務付けられており、廃止できない。また、市民への情報公開の観点からも廃止は考えられない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 会議録冊子に対するニーズを把握した結果、必要最小限の部数となっている。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在より会議録原稿の校正回数を減らし、業務時間数を削減すると、正確な会議録の作成に支障をきたす。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革/改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 市民や議員、当局職員に対し、市議会ホームページ、文書、庁内グループウェアシステムの全庁掲示板等で改めて議会会議録の存在を周知し、議会会議録検索システムの使用方法についても同時に周知する。 ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 特になし
---------	--

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 : ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり	(2)全体総括(振り返り, 反省点) 会議録調事務において、正確性は欠かすことのできない条件であり、これを満たしたうえで一定の迅速性は確保されている。 また、会議録冊子の作成部数は配付先の絞り込みにより必要最小限となっており、今後は議会会議録検索システムの一層の利用促進を図るための検討が必要である。					
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						
							
方向付けの理由と改革改善の内容 議会会議録検索システムの一層の利用促進により、本会議、委員会の審議状況など、議会情報のスムーズな公開を進めるため、その利用方法を含め議会ホームページ等を通じて周知を図る。							